



環境科学科1年 第2回研究室訪問を行いました。

近畿大学 生物理工学部

7月27日（水）環境科学科1年生は近畿大学生物理工学部を訪問しました。生物理工学部は、近畿大学内において生命科学と理工学の学際分野で系統的な基礎教育と高度な専門教育を実施しており、毎年社会に貢献できる多様性を持つ多くの人材を輩出しています。

今回の研究訪問では、あらかじめ生徒に希望調査を行い、以下の学科から訪問したい学科を決めた上で見学を行いました。

- ①生物工学科 環境生物工学研究室 阿野貴司 教授
- ②遺伝子工学科 分子情報解析学研究室 森本康一 教授
- ③食品安全工学科 食品機能学研究室 尾崎嘉彦 教授
- ④システム生命工学科 生体画像解析研究室 篠原寿広 准教授
- ⑤医用工学科 バイオメカニクス研究室 山本衛 准教授

各研究室で見学を行うと同時に、簡単な実験をすることができたり、高度な解析機器の操作体験を行うことができたりと、すべてのことにとっても、興味津々に生徒は取り組んでいました。

生徒の感想より「もっと時間をかけてゆっくり見たかった。」「今回の研究所見学により将来の選択肢が増えたと思った。」「生物だけでなく物理や科学の知識をつかっているのと解析していることに驚いた。」



第1回SSH運営指導委員会が開催されました。向陽記念館

7月6日（水）第1回運営指導委員会が海草向陽記念館で開催されました。運営指導委員の先生方と和歌山教育委員会と本校教員が出席し、会議が進められました。委員長には和歌山大学教育学部石塚瓦教授、副委員長に坂口和成教授が選ばれました。その後、本校SSH事務局より昨年度のSSHの研究実施報告や今年度の活動予定などの説明とそれらの質疑応答が行われました。運営指導委員会の先生方から、多くの質問やアドバイスを頂き、今後の取り組みに向けて前向きな議論をすることができました。また、次期SSH申請に向けて、今後の取り組みの検証やアンケート解析を行いました。



向陽高等学校SSH運営指導委員の先生方
 和歌山大学教育学部教授 此松昌彦 委員
 和歌山県立医科大学医学部教授 坂口和成 委員
 近畿大学生物理工学部准教授 大和勝幸 委員
 一般財団法人 雑賀技術研究所 坂本博子 委員
 かつらぎ町立妙寺小学校校長 喜多秀行 委員

SS探究科学Ⅱの課題研究紹介

本年度も環境科学科2年生がSS探究科学Ⅱの課題研究に取り組んでいます。具体的な研究内容を紹介します。数学分野では、コラッツ数列、ビール暗号、ソファ問題、デュードニー分割、エルデスシュトラウスに関する研究、環境分野では、宮崎駿作品、植物とカロリーの関係に関する研究、化学分野では、和歌山の水、化学発光物質、旨味成分、気体発生反応等に関する研究、物理分野は、缶サット甲子園、カエデ種子の落下、ムペンバ効果発現等に関する研究、生物分野では、生物と音楽の関連、ダンゴムシ、微生物、イシクラゲ、ヒトデに関する研究を行う予定です。12月半ばには和歌山県SSH指定校が集まり、研究発表が行われます。